

連携室だより

鹿児島医セン

鹿児島医療センター(心臓病・脳卒中・がん専門施設) 2023.10 vol.210

血栓回収療法 250回記念

近年、詰まってしまった脳の太い血管に対してカテーテルによる血管内治療が普及してきました。鹿児島医療センターも例外ではなく、毎年約40-50症例の治療が必要な患者さまが救急搬送されます。血栓回収療法の有効性が確立したのが2014年であり、鹿児島医療センターも同じ年に実施開始となりました。10年たった今、鹿児島医療センターでは通算250例の治療を患者さまに行いました。これは、救急隊や連携病院の先生、院内の先生方、多職種の方々のご協力のおかげで成り立っているといつても過言ではありません。脳卒中が急ぐ病気であるということが広く知られるようになってきたからこそ、今後多くの医療関係者の方々のご協力が欠かせない分野あります。2022年度に本治療を行った患者さままで、治療を受けてから3か月後に自力歩行ができ、身の回りの事が自立している患者さまの割合は62.5%でした。つまり、治療を受けた約6割の患者さまが3か月後には身の回りのことが一人でできるようになっているということです。これは10年前では考えられなかった医師人生冥利に尽きる結果かと感じています。医師だけではなく、看護師、技師、リハビリスタッフなど多職種からなる脳卒中診療チームが協力をし続けてくれたおかげでこのような結果がでたのだろうと強く感じています。

とはいっても一刻も早く治療を行うことが重要な疾患であり、一部の患者さまでは時間の制約で本治療を受けることができない、または治療ができない病院に搬送されてしまい本治療を受けられないといった患者さまがいることは事実です。近年は超高齢化社会により脳梗塞患者も増加傾向で血栓回収療法の実施数が増えています。個々の患者さまに適切な医療を提供できるように日々研鑽していくことを思っていますので、脳卒中を疑う患者さまがありましたらすぐに救急受診をするように心がけて頂けたら幸いです。今後ともよろしくお願ひいたします。

(文責:脳血管内科 医師 濱田 祐樹)



部門紹介

臨床工学技士

● 当院で不整脈治療に携わる臨床工学技士

私たち臨床工学技士が病院で普段どの様な仕事をしているのか、どこにいるのか分からぬ人も多くいると思います。最近ではドラマなどで見かける事もあり認知度が少しずつ上がって来ているようで嬉しく思っています。当院では私たちはどんな事をしているのか?

主にオペ室やカテーテル室、ICUなどで機器の管理業務を行っています。

今回、その中でも不整脈治療のアブレーション業務をご紹介したいと思います。



アブレーション治療とは電極カテーテルと心臓を焼くための焼灼カテーテルを用いて不整脈の原因となる伝導路を調べその部分を電気的な熱を加えて焼灼する治療です。当院の臨床工学技士のアブレーション業務は不整脈スペシャリスト塗木先生、蔡先生の主導のもとポリグラフ、CARTO(カルト)という機器を操作しています。

ポリグラフとは、健康診断などで体表に電極を貼って記録する心電図とは違い、心臓の中に針金のような電極を入れ、細かい電気の情報を得る事で原因となる不整脈の発生源を判別し焼灼するのを助ける機器です。

CARTOとは、心臓内でのアブレーション用電極カテーテルの位置を三次元的に表示させる医療機器です。透視を使わなくてもカテーテルの先端の位置がディスプレイに表示されるので患者様や術者の被曝を最低限に軽減する事が可能です。



(ポリグラフ)



(カルト)

不整脈チームはメインの医師1人とサブの医師1人、看護師2人、そして臨床工学技士2人と多くのスタッフが関わっており、塗木先生を中心に素晴らしいチーム医療が行えていると思います。患者様ごとに原因が違い、扱う機械に関しても難易度が高く大変ですが、とてもやりがいのある業務だと思っています。私たち臨床工学技士は不整脈チームの一員としてより一層貢献していく様に頑張っていきたいです。

(文責: 臨床工学技士 植園 航太)

メディカルサポートセンター ～紡ぐ～

臨床心理士・公認心理師について



「臨床心理士・公認心理師」とは、臨床心理学にもとづく知識や技術を用いて、人間の“こころ”的問題にアプローチする“心の専門家”です。

当院では、病気を抱えて生きる苦悩やつらさに寄り添い、治療を継続できるように、サポートしています。

がん相談支援センターについて



がん診療連携拠点病院に設置されている、がんに関するご相談の窓口です。患者さんやご家族のほか、地域の方々はどなたでも無料でご利用いただけます。

受付時間：月曜日～金曜日（土日・祝祭日は除く）

9:00～16:00

場所：正面玄関入って右側メディカルサポートセンター内

連絡先：099-223-1151（病院代表）

※「がんに関しての相談」とお伝えください

患者サロンについて

がん患者さんやご家族が、病気や心の悩み、体験などを気軽に語り合い、交流いただく場として、NPO法人がんサポートかごしまと協同で開催しています。

対象者：がんの患者さん、ご家族

日時：毎月第4木曜日14時～15時（祝日は休み）

場所：鹿児島医療センター 2階小会議室

予約：事前予約が必要です。がん相談支援センターまでお問合せください。



（文責：臨床心理士）

鹿児島医療センター 外来診療担当表(2023年11月) TEL: 099-223-1151 (代)

2023年11月1日現在

曜日		月	火	水	木	金
血液内科	初 診	大塚 真紀	原口 浩一	鎌田 勇平	大塚 真紀	大渡 五月
	再 診	大塚 真紀 鎌田 勇平	大塚 真紀 原口 浩一	大渡 五月	大塚 真紀 原口 浩一	大渡 五月
	移植後フォローアップ外来※	血液内科医師及び看護師(完全予約制)				
腫瘍内科				魚住 公治 (再診のみ)		
糖尿病・内分泌内科		郡山 幹之	児島 奈弥 向井 舞	郡山 幹之	郡山 幹之 児島 奈弥	郡山 幹之
糖尿病看護指導外来※		糖尿病看護認定看護師				
内消化器	消化管・胆嚢	井上 和彦 梶原 涼	福森 光 和田 駿太郎	福森 光 梶原 涼	「処置日」	井上 和彦 和田 駿太郎
	肝臓	櫻井 一宏	森内 昭博	櫻井 一宏	森内 昭博	櫻井 一宏
腎臓内科		古庄 正英		「手術日」	古庄 正英	
第一循環器内科		中島 均 福永 研吾 田方 健人	片岡 哲郎 高崎 州亞	中島 均 野元 裕太郎	中島 均 1循医師	高崎 州亞 沖野 秀人
第二循環器内科 *弁膜症外来 火曜日		馬場 善政 園田 幸一郎	田中 康博 東 健作 平峯 聖久	薗田 正浩	田中 康博 石川 裕輔 伊集院 駿 中別府 麻里	薗田 正浩 長野 真二郎 松本 洋之
不整脈治療科		塗木 徳人		塗木 徳人 森 栄鴻		塗木 徳人
脳・血管内科		松岡 秀樹 濱田 祐樹	松岡 秀樹 高口 剛	松岡 秀樹 西 萌生	松岡 秀樹 高口 剛 (もの忘れ外来) 濱田 祐樹	松岡 秀樹 高口 剛 岡田 敬史
小児科 *心臓健診 月曜日～金曜日		田中 裕治 槙松 貴成 二宮 由美子 石川 香織	田中 裕治 槙松 貴成 二宮 由美子	田中 裕治 槙松 貴成	田中 裕治 二宮 由美子 吉永 正夫	田中 裕治 二宮 由美子 吉永 正夫
放射線科	放射線治療	上山 友子	上山 友子	上山 友子	上山 友子	上山 友子
	画像診断 CT・MRI・RI	井手上 淳一 川畑 博史	井手上 淳一 川畑 博史	阿久根 健太郎 川畑 博史	井手上 淳一 阿久根 健太郎	井手上 淳一 長野 えりな
心臓血管外科		峠 幸志		金城 玉洋		立石 直毅
外科・消化器外科			塗木 健介 高取 寛之		塗木 健介 高取 寛之 宮崎 俊明	
脳神経外科 *水曜日は、手術日のため外来診療休診		久保 文克	久保 文克	「手術日」	今村 純一 (完全予約制)	松田 大樹
婦人科 *完全予約制		神尾 真樹 徳留 明夫 穂原 光	神尾 真樹 徳留 明夫 穂原 光・東 拓郎	「手術日」	神尾 真樹 徳留 明夫 穂原 光・東 拓郎	神尾 真樹 徳留 明夫 穂原 光・東 拓郎
耳鼻咽喉科 *完全紹介制(初めての方は医師の紹介が必要です)		松崎 勉 西元 謙吾	「手術日」	松崎 勉 西元 謙吾	「手術日」	松崎 勉 西元 謙吾
泌尿器科 *火曜日は、手術日のため外来診療休診		川平 秀一郎	「手術日」	川平 秀一郎	川平 秀一郎	川平 秀一郎
皮膚腫瘍科・皮膚科		松下 茂人 青木 恵美 西原 克彦 平野 慶悟	「手術日」	松下 茂人 青木 恵美 西原 克彦 山本 宗太郎	「手術日」	松下 茂人 青木 恵美 西原 克彦
眼科 * 来外診療のみ		町田 碧	町田 碧	休診	町田 碧	町田 碧
歯科口腔外科		中村 康典 大河内 孝子	中村 康典 大河内 孝子	中村 康典 大河内 孝子	中村 康典 大河内 孝子	中村 康典 大河内 孝子
専門外来	医師	緩和ケア外来・松崎 勉		腹水外来 櫻井 一宏		がんゲノム医療相談外来 鈴木 紳介
	看護師	フットケア外来 糖尿病看護認定看護師		リンパ浮腫外来 リンパ浮腫指導技術者	ストーマケア外来 皮膚・排泄ケア認定看護師	
セカンドオピニオン外来※		循環器疾患、心臓血管疾患、脳血管疾患、がん、悪性新生物、血液疾患				
『健康診断』 受付 午前8:45～10:00			第一循環器内科	第二循環器内科		脳・血管内科

受付時間 午前8時45分から11時00分まで

診療時間 午前8時45分から午後5時15分まで *ただし、急患についてはこの限りではありません

休診日 土・日曜日・祝日及び年末年始 (12月29日～1月3日)

※移植後フォローアップ外来・糖尿病看護指導外来・専門外来・セカンドオピニオン外来についても

完全予約制となっております。事前に電話確認をお願い致します。

*不在予定医師につきましてはお電話またはホームページにてご確認ください

*歯科診療に関しましては当院入院患者さまのみとなっております

予約センター

・専用FAX: 0120-334-476 ・専用TEL: 0120-680-704

■お問い合わせ先 独立行政法人
国立病院機構 鹿児島医療センター(心臓病・脳卒中・がん専門施設)

〒892-0853 鹿児島市城山町8番1号

(代)TEL 099(223)1151 FAX 099(226)9246 https://kagomc.hosp.go.jp/

メディカルサポートセンター

地域連携室専用FAX▶099(223)1177

※休日・時間外は当直者で対応します。

